

私が出版ニュース社でやってきたこと

講師：清田義昭氏

(出版ニュース社代表、多摩デポ副理事長)

主催：特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

2019年3月下旬号を最後に『出版ニュース』が休刊した。実に通巻2510号だった。出版ニュース社発行の『出版ニュース』は1949年10月に創刊、69年と半年続いていた旬刊誌だが、「出版文化総合誌」をうたい、出版、書店、出版流通、図書館界、読書等の時々状況を幅広く、腰を据えて論評してきた。1951年創刊の同社『出版年鑑』とともに、日本の出版物の網羅的な書誌や統計の基礎データを示す、代替のきかない出版物でもあった。

清田義昭さんは創設からの「多摩デポ」理事だが、1967年に入社し長く『出版ニュース』編集長を務め、1991年からは同社代表でもあった。その視点や立場を約50年続ける中で見てきたこと、やってきたこと、考えたことなどについて縦横に語ってまいります。

清田さんの話を聞きながら私達は、この間の出版のこと、書店のこと、本のこと、図書館のこと、そして自分の読書のことなどにも思いを巡らせていくことができるでしょう。

ぜひおいでください(懇親会もあります)。

日時：5月19日(日)
午後3:20~4:40

(午後2時~3時は、多摩デポ総会を開催)

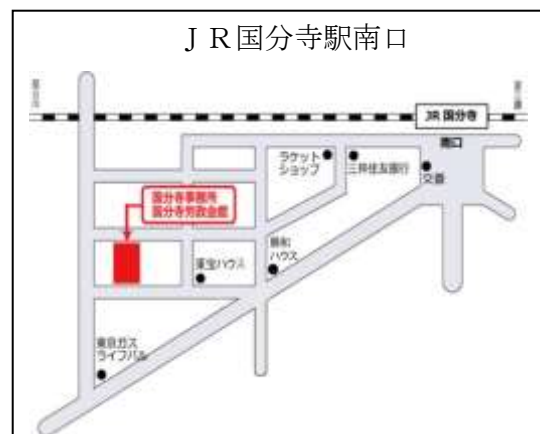
会場：国分寺労政会館3階 第3会議室

(JR国分寺駅南口徒歩5分)

国分寺市南町3-22-10 TEL:042-323-8515

参加費：会員無料 会員外500円

事前申込不要(先着70人)



《主催：問い合わせ先》

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

〒182-0011 調布市深大寺北町1-31-18

●HP: <https://www.tamadepo.org/> ●E-Mail: depo_tama@yahoo.co.jp

●FAX: 042-484-3945 (不在が多いので問い合わせはメールで)

「多摩デポ」については、ホームページもご覧ください